

☆ 太鼓と競演「木曾川堤サクラ祭り」開催 ☆ 葉栗連区地域づくり協議会

3月29日（日）午前10時、木曾川堤の一部を遊歩道として開放し、光明寺公園一帯で「木曾川堤サクラ祭り」が開催されました。昨年に続き2回目となる今回も好天に恵まれ、多くの来場者が訪れ、会場は大きな賑わいを見せました。

オープニングセレモニーでは、中野正康一宮市長をはじめ多くの来賓の方々をお迎えしました。

一宮北高校の「一北和太鼓部」による力強く活気あふれる演奏が披露されると、会場からは温かい声援と大きな拍手が送られました。

スタンプラリーを楽しんだ500名を超える人たちに「みたらし団子」がふるまわれたほか、二人乗り自転車の試乗体験や桜の講座など、多彩なイベントが行われました。訪れた家族連れやグループは、満開の「エドヒガンザクラ」や「ヤマザクラ」を愛でながら、思い思いの春のひと時を過ごしていました。また、一宮北高校、葉栗中学校の生徒もこの活動に多数参加してくれました。

木曾川堤（サクラ）は、2027年に名勝及び天然記念物に指定されてから100周年という節目を迎えます。この貴重な景観を次世代につなぐため、今後も保全活動に努めてまいります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



中野正康一宮市長の挨拶



元気で力強い「一北和太鼓部」演奏



スタンプラリーの始まり



『いちみん』も来てくれたよ！



<YouTube 動画>

